



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名 エン・ジャパン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4849 URL <http://corp.en-japan.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 孝二  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 藤野 孝 (TEL) 03(3342)4506  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,651	10.7	713	△1.4	901	15.3	1,771	278.6
25年3月期第1四半期	3,297	—	723	—	782	—	467	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 741百万円(29.4%) 25年3月期第1四半期 572百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	7,982.28	—
25年3月期第1四半期	2,110.92	2,109.86

(注) 1. 25年3月期第1四半期における対前年同四半期増減率については、平成24年3月期に決算期を変更したことにより、比較対象期間の月度が異なるため記載しておりません。

2. 26年3月期第1四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	19,124	15,544	80.9
25年3月期	18,463	15,278	82.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,467百万円 25年3月期 15,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	1,950.00	1,950.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	21.50	21.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として当社株式1株につき100株の株式分割を実施する予定であるため、平成26年3月期(予想)期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照願います。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,270	13.0	1,130	△11.8	1,190	△12.4	1,925	138.7	8,674.38
通期	16,300	20.2	3,200	15.0	3,280	15.5	2,900	87.6	130.68

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 平成26年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益(通期)については、1株につき100株の株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照願います。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社(社名) en-Asia holdings Limited  
Navigos Group, Ltd.

(注) なお、特定子会社の異動には該当しませんが、株式会社シーベース他5社を当第1四半期連結会計期間より連結子会社としております。詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	246,418株	25年3月期	246,418株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	24,500株	25年3月期	24,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	221,918株	25年3月期1Q	221,638株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

(株式分割後の業績予想及び配当について)

当社は、平成25年5月24日に株式の分割及び単元株制度の採用について決定し、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株とすることとしております。なお、株式分割を考慮しない場合の26年3月期の連結業績予想及び配当予想は以下の通りとなります。

1. 平成26年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益  
期 末 13,067円89銭

2. 平成26年3月期の配当予想

1株当たり配当  
期 末 2,150円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
(企業結合等関係)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は平成25年5月10日の「連結決算の範囲の変更に関するお知らせ」にて公表した通り、当期より海外関係会社7社、国内関係会社1社を新たに連結の範囲に含めております。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融緩和をはじめとした経済政策により景況感の改善が見られました。

雇用環境は平成25年6月の有効求人倍率が前月比0.02ポイント増の0.92倍、完全失業率が4年8カ月ぶりの3%台である3.9%となり、緩やかな改善が続いております。

このような状況の中、当社は主力の「[en]社会人の転職情報」において、成功報酬型求人広告の成約率向上に向けた取組みや新商品の販売を強化いたしました。また、人材紹介サービス「[en]PARTNER」を本格的に開始する等、商品ラインアップを拡充いたしました。

国内のグローバル企業向けに人材紹介を行うエンワールド・ジャパン株式会社は、採用した人員の戦力化を推進し、積極的な営業活動を展開いたしました。

海外展開においては平成25年4月にベトナムNo.1の求人サイト及び人材紹介サービスを展開している「Navigos Group」を買収いたしました。ベトナムは政治的・経済的に安定しており、平均年齢の若さや約9,000万人の人口等、今後の人材関連市場の拡大が期待される国です。当社グループが培った求人広告・人材紹介のノウハウとベトナム国内でNo.1のシェアを有する「Navigos Group」の優位性を組み合わせ、同社の更なる成長を目指してまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,651百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は713百万円（前年同期比1.4%減）、経常利益は901百万円（前年同期比15.3%増）、四半期純利益は1,771百万円（前年同期比278.6%増）となりました。

#### ① 中途採用事業

「[en]社会人の転職情報」は、前四半期に成功報酬型求人広告の成約率向上に向けて取り組んだ施策が奏功し、計画及び前年同期を上回る入社数となりました。成功報酬型求人広告の新商品の入社数も順調に推移いたしました。また、今後の成功報酬型商品の重点サービスと位置付けている人材紹介サービス「[en]PARTNER」の本格展開を開始し、営業人員及びコンサルタントを増強する等、組織体制の強化を行いました。これらの結果、「[en]社会人の転職情報」は前年同期を上回る売上高となりました。

「[en]派遣のお仕事情報」は、小規模派遣会社向けの新商品の販売が好調に推移したことから、前年同期を上回る掲載事業所数及び売上高となりました。

「[en]転職コンサルタント」は、人材紹介マーケットが回復基調にあることから、顧客の人材紹介会社への拡販が進み、前年同期を上回る売上高となりました。

「[en]チャレンジ!はた☆らく」は、若手未経験の販売系職種やオフィス事務職種のニーズが高かったことから、計画を上回る売上高となりました。

「[en]ウィメンズワーク」は、昨年12月のサイトオープン後のトライアル掲載から有料掲載への移行が徐々に進み、概ね計画通りの売上高となりました。

エンワールド・ジャパン株式会社は、消費財、医療、IT領域を中心に顧客企業の人材採用需要が高かったこと、前期に採用した人員の戦力化が進んだこと等から、前年同期を上回る売上高となりました。

また、当期から新たに海外7社を連結対象といたしました。今後も海外グループ会社の収益化及びM&Aを中心としたグローバル展開を積極的に推進してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,341百万円（前年同期比12.7%増）、営業利益は867百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

## ② 新卒採用事業

「力のある中堅・中小・ベンチャー企業」に特化した就職情報を掲載する「[en]学生の就職情報」は、新卒採用市場の活性化を受けて、従来以上に会員獲得のためのプロモーションを強化いたしました。また、12月の「[en]学生の就職情報2015」のグランドオープンに向け、当社のサイトを通じて入社した社員が定着・活躍できるように入社後3年間サポートする商品の販売を強化いたしました。さらに、エントリーシートや適性テストを省き、体験入社から選考を開始するサービス「[en]体感就職」をリリースする等、商品ラインアップを強化してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は190百万円（前年同期比14.5%減）、営業損失は171百万円（前年同期は93百万円の営業損失）となりました。

## ③ 教育・評価事業

定額制研修サービス「エンカレッジ」は、契約更新が集中する4月に向けて前期に積極的な営業活動及び契約継続施策を行ったことが新規受注の獲得やリピート率の向上に繋がり、会員企業数が増加いたしました。

また、当期から新たに国内1社を連結対象といたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は126百万円（前年同期比55.4%増）、営業利益は16百万円（前年同期比17.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ660百万円増加し、19,124百万円となりました。これは、当第1四半期連結会計期間から連結の範囲を変更したこと等によりのれんが2,230百万円、現金及び預金が470百万円増加し、保有株式の売却等により投資有価証券が2,006百万円減少したこと等が主な要因であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ394百万円増加し、3,579百万円となりました。これは未払法人税等が573百万円、その他の流動負債が399百万円増加し、繰延税金負債が432百万円減少したこと等が主な要因であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ266百万円増加し、15,544百万円となりました。これは、当四半期純利益の計上と、配当金の支払いにより利益剰余金が1,205百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1,048百万円減少したこと等が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月16日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したNavigos Group, Ltd.と、重要性が増したen-Asia holdings Limitedを連結の範囲に含めております。

また特定子会社には該当しませんが、新たに株式を取得したNavigos Group Joint Stock Companyと、重要性が増した株式会社シーベース、en world Singapore Pte. Ltd.、en world Hong Kong Limited、Calibrate Recruitment Pty Ltd.、en world Korea Co., Ltd.を当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,349,167	10,820,140
受取手形及び売掛金	1,340,466	1,486,603
その他	626,237	441,507
貸倒引当金	△19,577	△18,949
流動資産合計	12,296,293	12,729,303
固定資産		
有形固定資産	497,337	502,022
無形固定資産		
のれん	1,301,141	3,531,902
その他	793,143	974,098
無形固定資産合計	2,094,284	4,506,001
投資その他の資産		
投資有価証券	2,289,226	282,443
その他	1,287,726	1,105,465
貸倒引当金	△880	△1,147
投資その他の資産合計	3,576,072	1,386,762
固定資産合計	6,167,694	6,394,786
資産合計	18,463,988	19,124,089
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	41,697	22,910
未払法人税等	469,094	1,042,104
賞与引当金	501,889	378,843
その他	1,540,840	1,939,989
流動負債合計	2,553,522	3,383,848
固定負債		
長期未払金	102,850	109,814
リース債務	41,039	30,300
資産除去債務	55,497	55,686
繰延税金負債	432,674	—
固定負債合計	632,062	195,802
負債合計	3,185,584	3,579,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	986,144	986,144
資本剰余金	1,452,708	1,452,708
利益剰余金	15,219,016	16,424,638
自己株式	△3,438,187	△3,438,187
株主資本合計	14,219,682	15,425,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,042,266	△6,386
為替換算調整勘定	16,455	48,307
その他の包括利益累計額合計	1,058,722	41,920
少数株主持分	—	77,213
純資産合計	15,278,404	15,544,438
負債純資産合計	18,463,988	19,124,089

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,297,271	3,651,532
売上原価	472,810	432,347
売上総利益	2,824,461	3,219,185
販売費及び一般管理費	2,100,924	2,506,014
営業利益	723,536	713,171
営業外収益		
受取利息	4,478	172
受取配当金	32,500	37,500
持分法による投資利益	20,510	21,154
為替差益	—	131,970
投資事業組合運用益	1,046	—
雑収入	2,574	2,784
営業外収益合計	61,109	193,581
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	1,641
雑損失	2,458	3,484
営業外費用合計	2,458	5,125
経常利益	782,186	901,626
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,998,097
特別利益合計	—	1,998,097
特別損失		
固定資産除却損	229	104
特別損失合計	229	104
税金等調整前四半期純利益	781,956	2,899,620
法人税、住民税及び事業税	169,827	1,084,742
法人税等調整額	144,268	49,884
法人税等合計	314,096	1,134,626
少数株主損益調整前四半期純利益	467,860	1,764,993
少数株主損失(△)	—	△6,419
四半期純利益	467,860	1,771,412

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	467,860	1,764,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,343	△1,048,652
為替換算調整勘定	—	△715
持分法適用会社に対する持分相当額	15,654	25,683
その他の包括利益合計	104,997	△1,023,684
四半期包括利益	572,857	741,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	572,857	747,727
少数株主に係る四半期包括利益	—	△6,419

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	中途採用 事業	新卒採用 事業	教育・評価 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,964,645	222,624	81,431	3,268,700	28,570	3,297,271
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,964,645	222,624	81,431	3,268,700	28,570	3,297,271
セグメント利益又は損 失(△)	838,346	△93,625	20,380	765,101	△41,565	723,536

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない、エン・ウエディング及びFINEであります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	中途採用 事業	新卒採用 事業	教育・評価 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,340,771	190,301	120,460	3,651,532	—	3,651,532
セグメント間の内部 売上高又は振替高	600	—	6,093	6,693	△6,693	—
計	3,341,371	190,301	126,553	3,658,225	△6,693	3,651,532
セグメント利益又は損 失(△)	867,375	△171,092	16,888	713,171	—	713,171

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結累計期間において、Navigos Group, Ltd.の株式を取得したため、「中途採用事業」セグメントののれん金額に、重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの計上額は2,043,415千円としておりますが、これは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 Navigos Group, Ltd.

事業の内容 求人サイトの運営、人材紹介による転職サービスの提供

(2) 企業結合を行った主な理由

Navigos Group は、ベトナムにおいて最大手の求人サイト「VietnamWorks」の運営及び最大手の人材紹介サービス「Navigos Search」を展開しており、マーケットの拡大とともに大きな成長が期待できるものと考えております。

アジア太平洋エリアを中心とした海外展開は当社の重要施策の一つであることから、Navigos Group, Ltd.の株式を取得しました。

(3) 企業結合日

平成25年4月26日

(4) 企業結合の法的形式

現金による株式取得

(5) 結合後企業の名称

Navigos Group, Ltd.

(6) 取得した議決権比率

89.8%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

現金を対価として株式を取得したことによります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第1四半期連結累計期間には被取得企業の業績を含んでおりません。

3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	2,061,527千円
取得に直接要した費用（アドバイザー費用等）	65,999千円
取得原価	2,127,526千円

4. 発生したのれん金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

2,043,415千円

なお、当該事象によるのれんの計上額は2,043,415千円としておりますが、これは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額と取得原価との差額をのれんとして処理するものであり、人材ビジネス市場の拡大が予想されるベトナムにおいて、同市場で最大手の地位を占めるNavigos Group が成長することにより期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

15年間にわたる均等償却